

社会福祉法人菊池園

令和2年度 事業計画

## 1. 法人理念・使命・職員行動指針

当法人では、理念、使命、職員行動指針をよく理解し、実践することにより、障害者福祉の向上、地域福祉の向上を目指します。

### (1) 理念 ～法人としての根本的な考え方～

#### 【 菊池園法人理念 】

まずは利用者ありき。

すべてはそこから始まる。

利用者にとってより良い生活環境の実現を目指して、  
全職員が一丸となって日々努力していく。

### (2) 使命

#### 【菊池園の使命】

「3つの幸せの実現」

- ① 利用者の幸せ
- ② 地域社会の幸せ
- ③ 職員の幸せ

(3) 行動指針 ～職員に求める職務姿勢～

【 菊池園職員行動指針 】

- ① (人権尊重) 利用者の人権を尊重し、安全・安心・快適なサービスを提供します。
- ② (接遇態度) 明るい笑顔と挨拶を行います。
- ③ (接遇態度) 好感の持てる身嗜み・態度・言葉遣いを行います。
- ④ (規律性) 時間厳守、機敏な行動、整理整頓を行います。
- ⑤ (責任性) 自己の役割を認識し、責任ある行動を行います。
- ⑥ (積極性) 向上心と広い視野を持ち、積極的に仕事に取り組みます。
- ⑦ (協調性) 部署内外にこだわらず、全職員で連携し職務遂行にあたります。
- ⑧ (専門性) 専門職員として、知識・技術・価値観の向上に努めます。
- ⑨ (守秘義務) 仕事上で知り得た個人情報に対して、守秘義務を厳守します。
- ⑩ (信頼性) 利用者や地域に信頼される施設になるよう努めます。

## 2. 基本方針

近年、全国各地で自然災害が多発する中、朝倉地域では平成29年7月の九州北部豪雨以降、豪雨による被害が毎年発生している。昨年は当施設の建物の一部が浸水する被害もあり、豪雨対策は当法人の最重要課題となっている。こうした状況を受け、昨年より対策を協議し4月より工事に着手する。まず1期工事で「国道や隣接地からの雨水の流入対策」や「敷地内の排水機能の改善」、2期工事で「大刀洗川からの浸水対策」や「敷地内に溜まった雨水を川に排出するポンプの設置」を行うことにしている。また、昨年の豪雨で浸水した通所棟の改修を行い、職員の休憩室や実習生の休憩室の整備を行う。利用者が安全・安心に生活を送ることができる環境、そして職員が快適に働くことが出来る環境を整備していく。

少子高齢化の進展に伴い介護人材の確保が年々厳しさを増しているが、今年度より人材確保対策の一環として、専門学校で学生アルバイトの受入れを開始する。戦力としてはもちろんだが、ゆくゆくは就職につなげることができるよう当施設の魅力を伝えていく。また、近隣の専門学校には海外からの留学生が増えてきており、卒業後の就職先として結びつくよう、奨学金制度の創設や学校との連携を深め、人材確保に向け多方面からのアプローチを進めていく。

入所部門においては、利用者の高齢化・重度化への対応として、昨年より基本介護部分に手厚い体制が取れるよう日課の見直しを進めてきたが、4月より新たな日課での生活をスタートさせる。あわせて居室替えの実施も予定しており、利用者が環境の変化に戸惑わないようサポートしていく。また、施設での看取りをはじめ終末期の過ごし方についても利用者やご家族の意向にそった支援ができるよう体制を整えていく。

在宅部門では、筑前町で放課後等デイサービスの利用希望者の受け入れ枠が不足しているとの要請を受け、通所棟の改修にあわせて放課後等デイサービスの活動スペースを拡充し、少人数ではあるが受け入れ児童の増員を図ることにしている。

地域における公益的な取り組みとして、地元山隈区の高齢者を対象にした「買い物支援」を実施する。法人が所有する車両とドライバーを派遣し、移動手段が無く買い物に行けない高齢者の方々のサポートを行うことにしている。また、平成29年度よりスタートした「ふくおかライフレスキュー事業」への協力も継続して行っていく。

法人運営においては、パワーハラスメント対策が法制化されるのを受け、各種ハラスメントの防止に向け就業規則の改正をはじめ、働きやすい職場環境の構築を進めていく。また、働き方改革の一環で正規雇用職員と非正規雇用職員との間での不合理な待遇格差を是正する、いわゆる「同一労働同一賃金」への対応が来年4月より求められる。就業規則の見直しを行い必要な対応を行っていく。

近年、「災害対策」「人材の確保」「多様化・複雑化する利用者や地域ニーズへの対応」など法人を取り巻く環境は厳しさを増しているが、より良いサービスを提供していくためにも、今いる職員が定着しやりがいを感じ働くことができる職場環境を作っていくことが欠かせない。今年度は役職者を対象に研修会を定期的で開催し、価値観の共有化や風通しの良い職場となるよう組織作りを進めていく。

### 3. 令和2年度重点実施項目

#### (1) 利用者サービスの充実

- ①日課の見直し及び居室替えの実施
- ②看取りに向けての体制整備
- ③権利擁護・虐待防止に向けての取り組み

#### (2) 地域ニーズへの対応

- ①放課後等デイサービスフロアの拡充（受け入れ児童の増員）
- ②買い物支援の実施（山隈区の高齢者を対象）
- ③ライフレスキュー事業への協力

#### (3) 人作り・組織作りの推進

- ①キャリアパスの整備（組織体制の整備）
- ②役職者を対象にした研修会の開催

#### (4) 職員の労働環境の改善

- ①介護機器やICTの導入に向け検討（浴室の改修や天井走行リフト）
- ②職員更衣室・休憩室の改修

#### (5) 人材の確保対策

- ①ホームページの見直し
- ②処遇改善の実施
- ③新卒採用に向けてのアプローチ

#### (6) 経営基盤の安定化

- ①新給与制度の運用
- ②ハラスメント対策の強化
- ③働き方改革関連法への対応

#### (7) 災害対策

- ①豪雨災害に備えての環境整備
- ②倉庫の整備（災害物資、行物品）
- ③事業継続計画（BCP）の作成